

シンプル理学療法学シリーズ「運動器障害理学療法学テキスト 改訂第3版」参考資料
理学療法士国家試験 過去問題 2013年（第48回）～2022年（第57回）
運動器障害理学療法学/整形外科分野

運動器疾患理学療法学は最も整形外科との関係性が深く、これを分けて学習することは困難である。このファイル中の国家試験問題は、過去10年間の運動器疾患に関する理学療法学と整形外科関連の問題を、本テキストの各章と対比できるようにまとめた。

国家試験問題は本書の区分に従って下記のように分類している。

（下記のページ数は本ファイル中のページ数に対応）

- 1) 骨・軟骨障害（2章～8章）・・・p2
- 2) 関節軟部組織性障害（9章～11章）・・・p10
- 3) 関節構造に由来する障害（12章、13章）・・・p16
- 4) 骨性障害（14章～20章）・・・p18
- 5) 筋・軟部組織性障害（21章～23章）・・・p31
- 6) 末梢神経障害（24章）・・・p34
- 7) 脊椎性障害（25章～27章）・・・p38
- 8) 複合障害（28章～30章）
 - ①関節リウマチ・・・p51
 - ②スポーツ外傷・・・p58
 - ③熱傷・・・p60

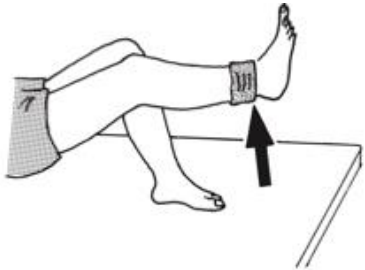
<記載例>

第52回-午前の問17
52-A17) 右人工股関節置換術（後方侵入）後の患者の靴下の着脱動作として正しいのはどれか。
2つ選べ。 [2, 4]
解答

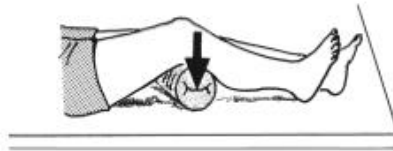
1) 骨・軟骨障害（2章～8章）

48-A14 62歳の女性。両側の変形性膝関節症で、膝関節に軽度の伸展制限と中等度の内反変形とがみられ、Mikulicz線は膝関節中心の内側に偏位している。

運動療法で適切でないのはどれか。【4】



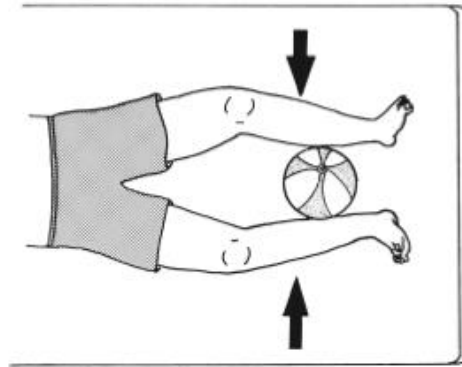
1



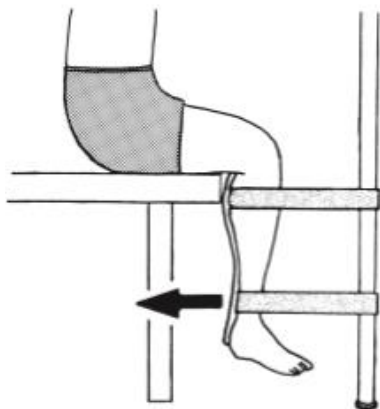
2



3



4



5

→ 運動方向

48-A88 変形性膝関節症で正しいのはどれか。【4】

1. 外側型が多い。
2. 歩き始めは痛くない。
3. 女性よりも男性に多い。
4. 膝周囲筋の筋力強化は症状を改善させる。
5. 内側型には内側が高い楔状足底板が用いられる。

48-A28 変形性股関節症に対して、前方アプローチで股関節を前外側に脱臼させて人工股関節置換術を行った。

術後に股関節の脱臼を最も誘発しやすい肢位はどれか。【3】

1. 屈曲、内転、内旋
2. 屈曲、外転、外旋
3. 伸展、内転、外旋
4. 伸展、内転、内旋
5. 伸展、外転、内旋

48-P15 46歳の女性。BMIは29である。両側の変形性股関節症で、股関節周囲の筋力低下と荷重時の股関節痛がある。

理学療法で適切でないのはどれか。【3】

1. 杖を用いた歩行訓練
2. 水中歩行による有酸素運動
3. 階段昇降による筋力増強訓練
4. 背臥位での下肢筋のストレッチ
5. 自転車エルゴメーターでの筋持久性訓練

50-A89 変形性関節症について正しいのはどれか。【3】

1. 若年者に好発する。
2. 滑膜炎から軟骨の変性に至る。
3. 股関節では二次性股関節症が多い。
4. 膝関節では女性に比べ男性の有病率が高い。
5. 発症要因として遺伝的素因は認められない。

50-P20 75歳の女性。左変形性膝関節症。翌日に左側の人工関節置換術を施行予定のため、術前の理学療法評価を実施した。術前評価を終了した際に患者は「明日の手術が心配です」と訴えた。

理学療法士の対応として適切なのはどれか。【5】

1. 「手術をやめたいということですか」
2. 「つらいのは1週間くらいなので、大丈夫ですよ」
3. 「手術を頑張れば、膝関節の伸びがよくなりますよ」
4. 「手術をすれば、今より楽に歩けるようになりますよ」
5. 「手術を明日に控えて、いろいろと心配になりますよね」

51-P31 骨粗鬆症性骨折が最も起こりやすいのはどれか。【4】

1. 頸椎
2. 鎖骨
3. 尺骨
4. 橈骨
5. 距骨

52-A17 右人工股関節置換術（後方侵入）後の患者の靴下の着脱動作として正しいのはどれか。

2つ選べ。【2, 4】



1



2



3



4



5

52-A86 変形性膝関節症について正しいのはどれか。【4】

1. 男性に多い。
2. 膝関節液は混濁している。
3. 内側楔状足底板が有用な場合が多い。
4. 初期の疼痛は動作開始時に出現しやすい。
5. エックス線像では外側関節裂隙が狭小化している場合が多い。

52-P3 患者の股関節部エックス線写真を別に示す。大腿骨および下腿骨に骨折はなく、膝関節の変形や可動域制限はない。右大腿長 44.0 cm、両側の下腿長 35.5 cm、右下肢の棘果長 83.0 cm であった。

左下肢の肢長検査で正しいのはどれか。【1】

No. 1

	棘果長	転子果長
1.	81.0 cm	79.5 cm
2.	81.0 cm	78.5 cm
3.	81.0 cm	77.5 cm
4.	83.0 cm	79.5 cm
5.	83.0 cm	77.5 cm



52-P4 右股関節の可動域を表に示す。快適速度で直線路を歩行した場合に予想される特徴はどれか。【1】

1. 歩隔の増加
2. 右の歩幅の減少
3. 左の遊脚時間の延長
4. 右立脚時の体幹の左側屈
5. 左立脚時の左股関節外転角度の増加

部位	運動方向	他動可動域
股（右）	屈曲	50度
	伸展	15度
	外転	35度
	内転	-10度

53-A1 68歳の女性。変形性股関節症。発症して10年が経過し、右人工股関節全置換術を施行することとなった。術前評価として歩行分析を行ったところ、右立脚時にDuchenne 歩行が観察された。

この患者に行う検査として重要度が低いのはどれか。【4】

1. 筋力検査
2. 形態計測
3. 疼痛検査
4. 反射検査
5. 関節可動域検査

53-A17 45歳の女性。右変形性股関節症。先天性股関節脱臼の既往がある。1年前から荷重時の右股関節痛があり、2か月前から安静時痛も出現した。起居動作時や歩行時の疼痛が強くなってきたため受診した。

ADL指導として適切なのはどれか。【4】

1. 階段は右足から昇段する。
2. 階段は左足から降段する。
3. できるだけ低い椅子に座る。
4. T字杖を使用する場合は左手に持つ。
5. 左足よりも右足を手前に引いて椅子から立ち上がる。

53-A42 変形性膝関節症の理学療法介入方法について、理学療法診療ガイドライン第1版（日本理学療法士協会）で推奨グレードが最も低いのはどれか。【5】

1. 協調運動
2. 減量療法
3. 有酸素運動
4. 筋力増強運動
5. ホットパック

53-P31 Heberden結節の好発部位はどれか。【1】

1. 遠位指節間関節
2. 遠位橈尺関節
3. 近位指節間関節
4. 近位橈尺関節
5. 中手指節関節

53-P86 変形性膝関節症の進行に伴う関節構成体の変化で正しいのはどれか。【1】

1. 滑膜の肥厚
2. 骨嚢胞の消失
3. 軟骨下骨の肥厚
4. 関節裂隙の拡大
5. 関節靭帯の緊張

54-P30 膝関節内反変形のある変形性膝関節症患者にみられる歩行の特徴はどれか。2つ選べ。【1, 2】

1. 立脚相：外側スラスト
2. 立脚相：立脚側への体幹傾斜
3. 立脚相：立脚肢の反張膝
4. 遊脚相：分回し
5. 遊脚相：遊脚側の骨盤下制

55-A31 変形性膝関節症で正しいのはどれか。2つ選べ。

【4, 5】

1. 二次性が多い。
2. 男性に好発する。
3. 外反変形を生じやすい。
4. 運動開始時に疼痛がある。
5. 大腿四頭筋の萎縮を認める。

56-A14 75歳の女性。左膝痛を訴え、関節可動域が伸展 -10° 、屈曲 95° に制限されている。来院時のエックス線写真を別に示す。

膝関節拘縮に対する治療で正しいのはどれか。【2】

1. CPM を行う。



2. 大腿を固定して伸張を加える。
3. 疼痛を感じるレベルの矯正力を加える。
4. 動的膝装具は用いない。
5. 連続ギプス法では1日ごとに 5° ずつ矯正位を強める。

56-A33 Trendelenburg 徴候が生じやすいのはどれか。【1】

1. 変形性股関節症
2. 変形性足関節症
3. 変形性膝関節症
4. 腰椎分離症
5. 腰部脊柱管狭窄症

57-P13 65歳の女性。左変形性股関節症。3年前からの左股関節痛に対して後方侵入法で人工股関節置換術を受けた。術後のエックス線写真を別に示す。

手術後3週までの患側の理学療法で正しいのはどれか。【2】

1. 立ち上がり動作は股関節内旋位で行う。
2. 術後翌日から等尺性筋力増強練習を開始する。
3. 術後3日間はベッド上安静とする。
4. 術後2週は股関節を45度以上屈曲しない。
5. 術後3週は免荷とする。



57-P31 変形性膝関節症で正しいのはどれか。2つ選べ。【2・3, 2・5, 3・5】

1. 男性に好発する。
2. 一次性の頻度が高い。
3. 起立動作時の痛みが強い。
4. 膝外反変形を生じやすい。
5. エックス線写真で骨硬化像がみられる。

2) 関節軟部組織性障害（9章～11章）

48-A29 膝関節前十字靭帯損傷で異常所見がみられるのはどれか。2つ選べ。【1, 4】

1. Lachman test
2. McMurray test
3. Thompson test
4. 軸移動テスト pivot shift test
5. 後方引き出しテスト posterior drawer test

49-A87 足関節靭帯損傷で最も頻度が高いのはどれか。【3】

1. 三角靭帯
2. 踵腓靭帯
3. 前距腓靭帯
4. 後距腓靭帯
5. 前脛腓靭帯

49-P34 膝半月板断裂で陽性を示すのはどれか。【3】

1. Jackson テスト
2. Lachman テスト
3. McMurray テスト
4. Ober テスト
5. Roos テスト

50-P32 膝前十字靭帯断裂の評価で適切な検査法はどれか。2つ選べ。【1, 3】

1. 前方引き出しテスト
2. Barlow テスト
3. N-テスト
4. Ortolani テスト
5. Patrick テスト

52-A40 部分損傷をきたした靭帯と強化すべき筋の組合せで適切なのはどれか。【4】

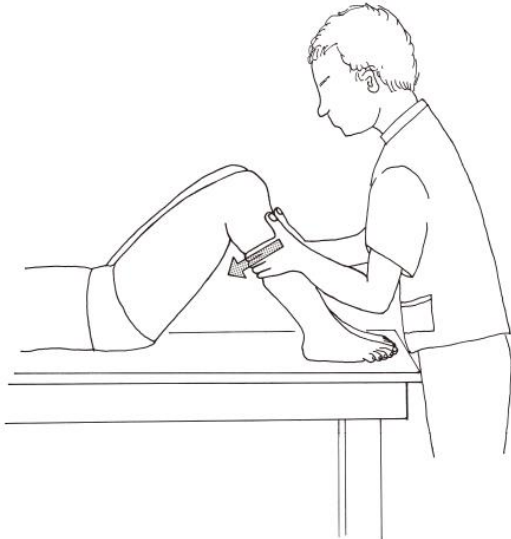
1. 二分靭帯—後脛骨筋
2. 三角靭帯—短腓骨筋
3. 前脛腓靭帯—前脛骨筋
4. 前距腓靭帯—長腓骨筋
5. リスフラン靭帯—下腿三頭筋

次の文により52-P16、52-P17の問いに答えよ。

20歳の女性。1か月前に転倒し、疼痛は軽減したが膝関節の不安定感があり来院した。

52-P16 実施した検査を図に示す。矢印は力を加えた方向を示す。

この検査で陽性となったとき、損傷されたのはどれか。【2】

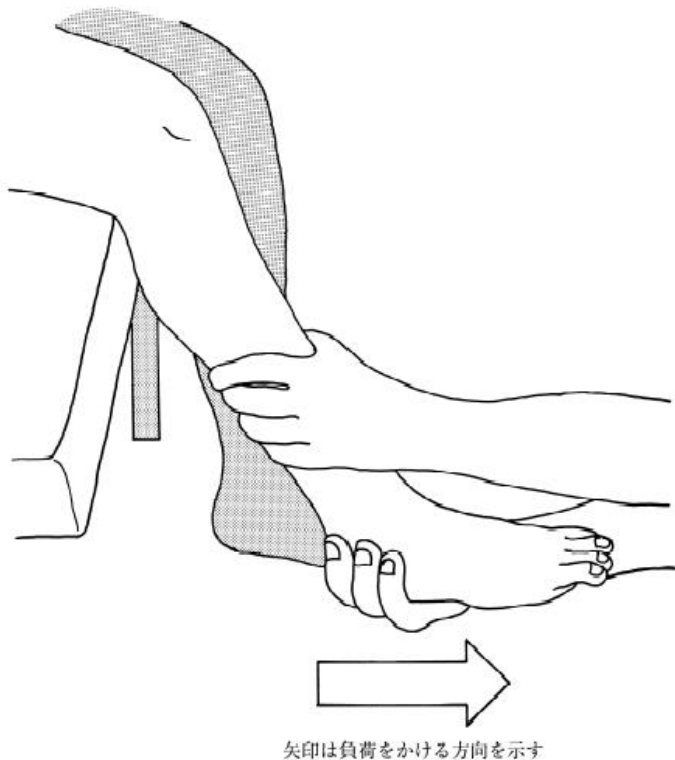


1. 外側側副靭帯
2. 後十字靭帯
3. 前十字靭帯
4. 腸脛靭帯
5. 内側側副靭帯

52-P17 他に損傷がなかった場合、優先すべき治療はどれか。【3】

1. 安静固定
2. 水中歩行練習
3. 大腿四頭筋の強化
4. 超音波療法
5. ハムストリングスの強化

53-A12 21歳の女性。バレーボールで着地時に足関節痛を訴えた。検査法を図に示す。
この検査で調べる靭帯損傷として正しいのはどれか。【3】



1. 三角靭帯損傷
2. 踵腓靭帯損傷
3. 前距腓靭帯損傷
4. 前脛腓靭帯損傷
5. 二分靭帯損傷

53-A33 膝前十字靭帯損傷と合併して損傷しやすい部位はどれか。【5】

1. 外側側副靭帯
2. 後十字靭帯
3. 後半月大腿靭帯
4. 膝蓋腱
5. 内側半月板

53-P32 腱板断裂損傷の徒手検査で陽性となる可能性が最も高いのはどれか。【2】

1. anterior apprehension test
2. drop arm test
3. Morley test
4. Thompson test
5. Yergason test

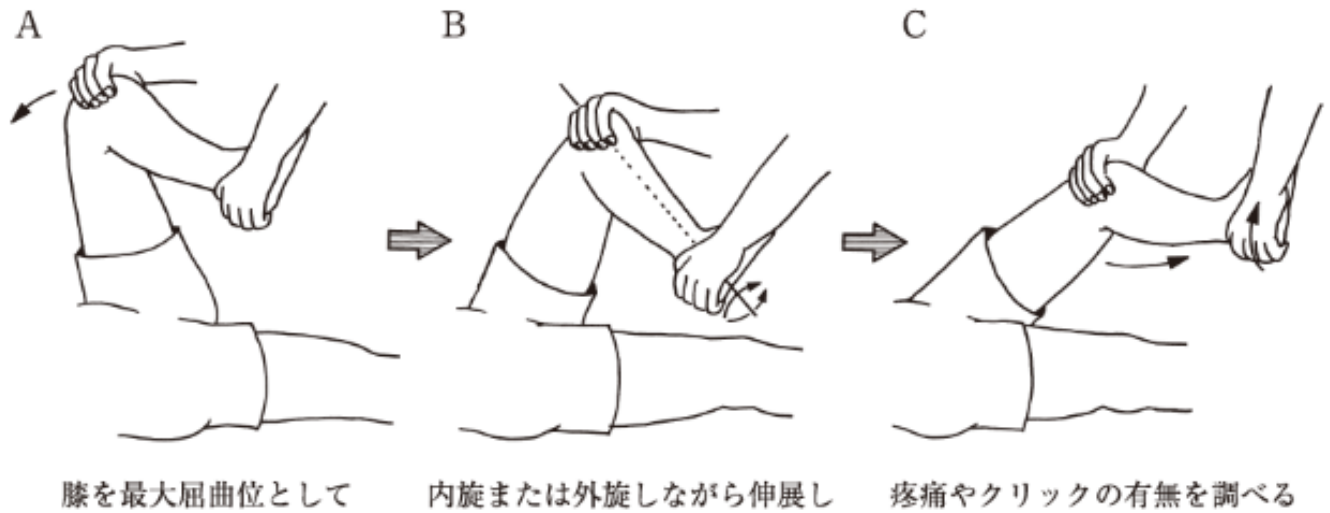
54-A72 膝関節の運動で正しいのはどれか。【5】

1. 側副靭帯は屈曲時に緊張する。
2. 関節包の後面は前面に比べて伸縮性が高い。
3. 半月板の内外縁とも遊離して可動性に関与する。
4. 大腿骨の脛骨上の転がり運動は、屈曲最終域までみられる。
5. 大腿骨の脛骨上の転がり運動は外側顆部の方が内側顆部より大きい。

次の文により54-P3、54-P4の問いに答えよ。

20歳の男性。運動時に膝関節痛を訴える。

実施した検査を図に示す。



54-P3 この検査はどれか。【4】

1. 外反ストレステスト
2. 前方引き出しテスト
3. 内反ストレステスト
4. McMurray テスト
5. Lachmanテスト

54-P4 この検査で陽性となった。

疑うべき病態はどれか。【5】

1. 外側側副靭帯損傷
2. 後十字靭帯損傷
3. 前十字靭帯損傷
4. 内側側副靭帯損傷
5. 半月板損傷

56-P42 膝関節前十字靭帯再建術後3日経過した時点で行う理学療法として適切でないのはどれか。【4】

1. ゴムチューブを利用した膝伸展運動
2. 膝装具装着下での自動介助運動
3. CPM を用いた関節可動域練習
4. ハーフスクワット
5. アイシング

57-A51 関節円板を有する関節はどれか。2つ選べ。【1・3, 1・4, 3・4】

1. 遠位橈尺関節
2. 肩関節
3. 胸鎖関節
4. 橈骨手根関節
5. 腕尺関節

57-A52 膝関節半月板について正しいのはどれか。【3】

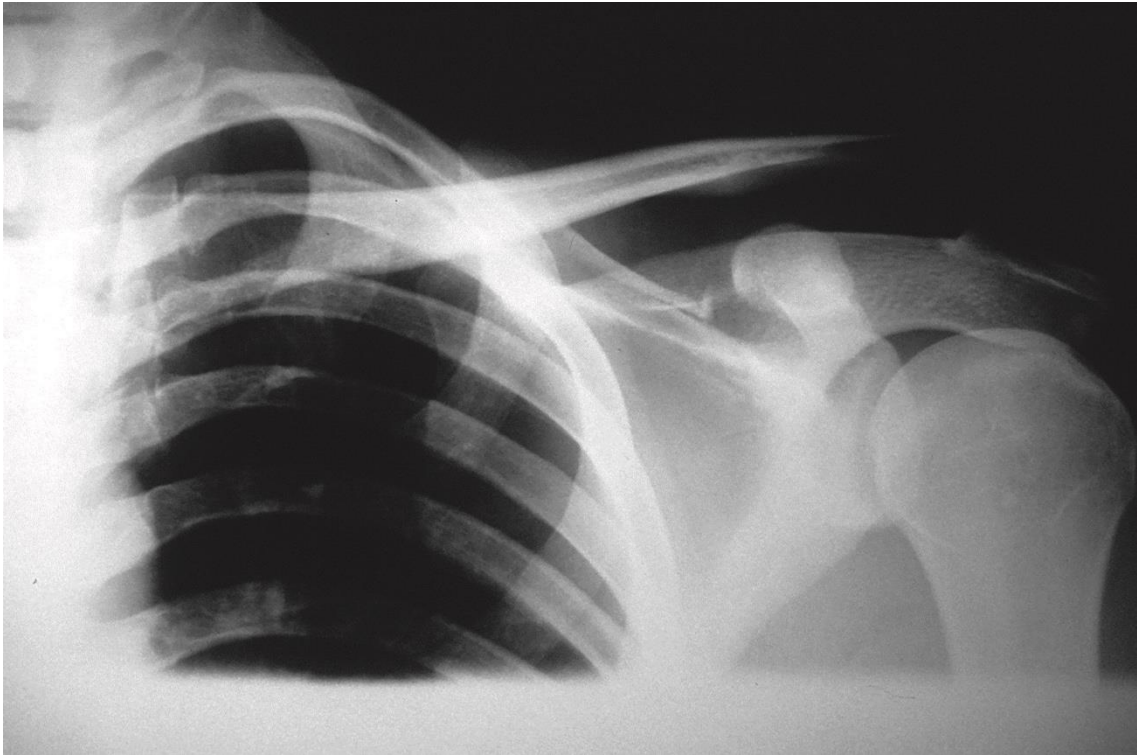
1. 内縁は外縁より厚い。
2. 外縁は外側側副靭帯に付着する。
3. 外縁は血行により栄養されている。
4. 内側半月板の形状はO字状である。
5. プロテオグリカン量は関節軟骨より多い。

3) 関節構造に由来する障害（12章、13章）

50-A10、11 次の文により 10、11 の問いに答えよ。

27歳の男性。企業のラグビー選手として試合中に転倒し、左肩痛を訴えて受診した。来院時のエックス線単純写真を別に示す。

No. 2



50-A10 この写真から判断できる所見はどれか。【3】

1. 肩腱板断裂
2. 肩甲上腕関節脱臼
3. 肩鎖関節脱臼
4. 鎖骨骨折
5. 上腕骨骨頭骨折

50-A11 患者はスポーツ選手を継続することを希望している。治療として適切なのはどれか。

【2】

1. 安静
2. 手術療法
3. 超音波療法
4. ギプス固定
5. ホットパック

52-A7 30歳の男性。スキーで転倒して受傷した。エックス線写真を示す。肩脱臼整復後に肩関節内転・内旋位で固定されたが、上腕の外側上部に感覚鈍麻を訴えた。

合併症の神経麻痺はどれか。【1】



1. 腋窩神経
2. 肩甲上神経
3. 肩甲下神経
4. 尺骨神経
5. 正中神経

52-P31 肘関節脱臼で多いのはどれか。【2】

1. 外側
2. 後方
3. 前方
4. 内側
5. 分散

57-P40 関節と生じやすい脱臼の組合せで正しいのはどれか。【3】

1. 胸鎖関節—後方脱臼
2. 肩関節—後方脱臼
3. 肘関節—後方脱臼
4. 股関節—前方脱臼
5. 足関節—前方脱臼

4) 骨性障害（14章～20章）

49-A13、14 次の文により 13、14 の問いに答えよ。

10 歳の女兒。1 か月ほど前から運動後に膝の痛みを訴え、膝脛骨結節部に圧痛があった。単純エックス線写真を別に示す。



49-A13 最も考えられるのはどれか。【5】

1. 腓骨骨折
2. 膝靭帯損傷
3. 膝半月板損傷
4. 第1 Köhler 病
5. Osgood-Schlatter 病

49-A14 運動後以外には膝の痛みの訴えはなかった。正しい対応はどれか。【2】

1. ギブス固定
2. 運動の制限
3. 運動後の極超短波
4. 運動後のホットパック
5. 腸脛靭帯のストレッチ

49-P18 87歳の女性。転倒による大腿骨近位部骨折に対する手術後。理学療法を行っているが、筋力増強の効果が不十分で全身の持久性も低下している。下肢の浮腫を認めたため主治医へ報告したところ、栄養障害はあるが内科的な併存症はないといわれた。

理学療法を行う上で、特に参考となる血液検査所見はどれか。【4】

1. アルカリフォスファターゼ
2. クレアチニン
3. 空腹時血糖
4. アルブミン
5. 赤血球

50-A19 82歳の女性。1人暮らし。2階建て住居の1階にある居室でベッドを使用していた。敷居につまずき転倒し、大腿骨転子部骨折を受傷した。骨接合術後、屋内歩行は自立し、屋外歩行はT字杖にて5分程度可能となった。

自宅に退院するにあたり適切なのはどれか。【3】

1. 敷居の高さは5cmに統一する。
2. 居室にじゅうたんを敷く。
3. 玄関に手すりを設置する。
4. スリッパを使用する。
5. 寝具は床に敷く。

50-A33 上腕骨骨折について正しいのはどれか。【5】

1. 顆上骨折は高齢者に多い。
2. 近位部骨折は小児に多い。
3. 近位部骨折では外転位固定を行う。
4. 骨幹部骨折では骨壊死が起こりやすい。
5. 骨幹部骨折では橈骨神経麻痺が起こりやすい。

50-P11 75歳の女性。交通事故により受傷。救急搬送時のエックス線写真を別に示す。
遠位骨片を短縮転位させる主な筋はどれか。【5】

1. 中殿筋
2. 小殿筋
3. 腸腰筋
4. 上双子筋
5. 大腿直筋



51-P42 大骨近位部骨折に対する人工骨頭置換術（後方アプローチ）後、全荷重が可能な状態での理学療法で適切でないのはどれか。【4】

1. 背臥位における膝伸展位での股関節外転運動
2. 腹臥位における他動的な股関節伸展運動
3. 座位における重錘を用いた大四頭筋の筋力増強
4. 低い椅子から股関節内旋位での立ち上がり練習
5. 歩行器を用いた屋外歩行練習

52-A85 上腕骨顆上骨折で正しいのはどれか。【4】

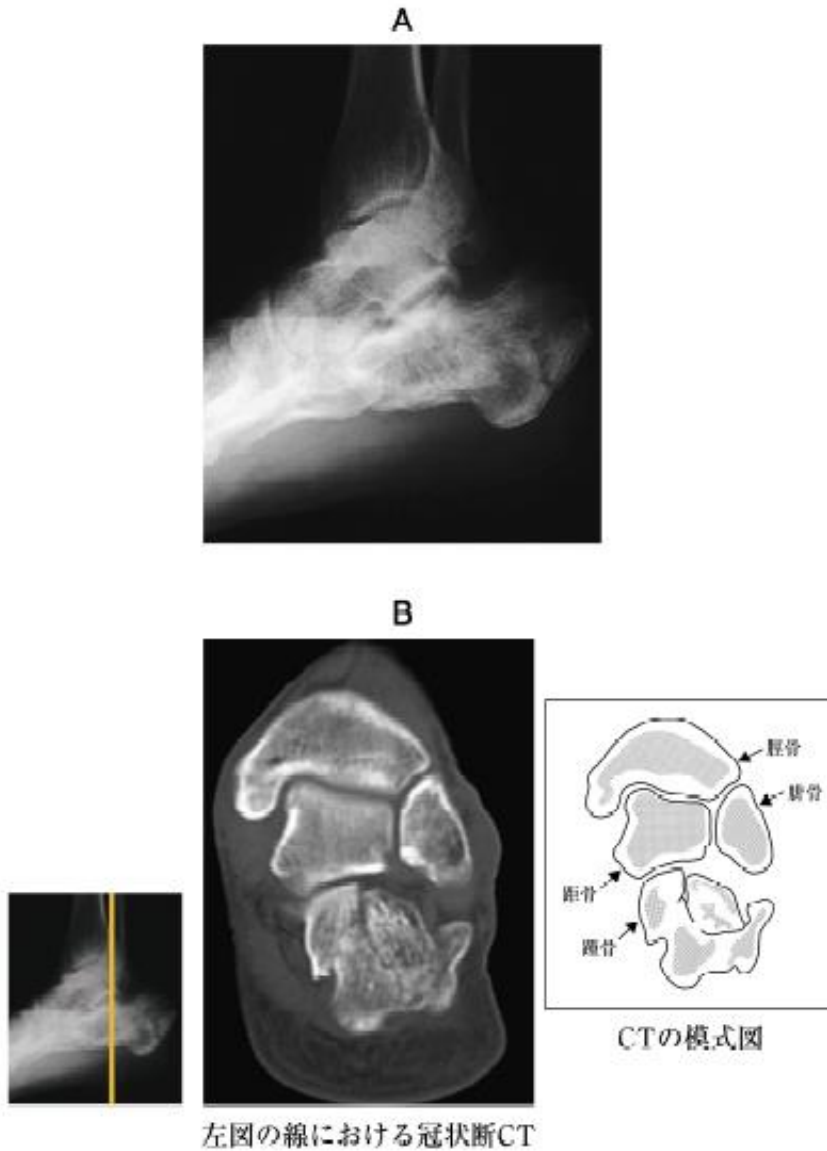
1. 老年期に多い。
2. 原則として手術を行う。
3. 外反肘を生じることが多い。
4. 前腕の循環不全を生じやすい。
5. 肘関節屈曲位での受傷が多い。

52-P40 転位のない大腿骨転子部骨折に対する観血的整復固定術後の理学療法として優先度の低いのはどれか。【2】

1. 早期からの歩行練習
2. 脱臼予防肢位の指導
3. 早期からのROM練習
4. 大腿四頭筋の等尺性運動
5. 足関節の自動的底背屈運動

53-A18 55歳の男性。トラックの荷台（2m）から転落して受傷した。来院時の足関節エックス線単純写真（A）及び冠状断CTとCTの模式図（B）を示す。

保存的に加療したとき、今後最も起こりやすい合併症はどれか。【4】



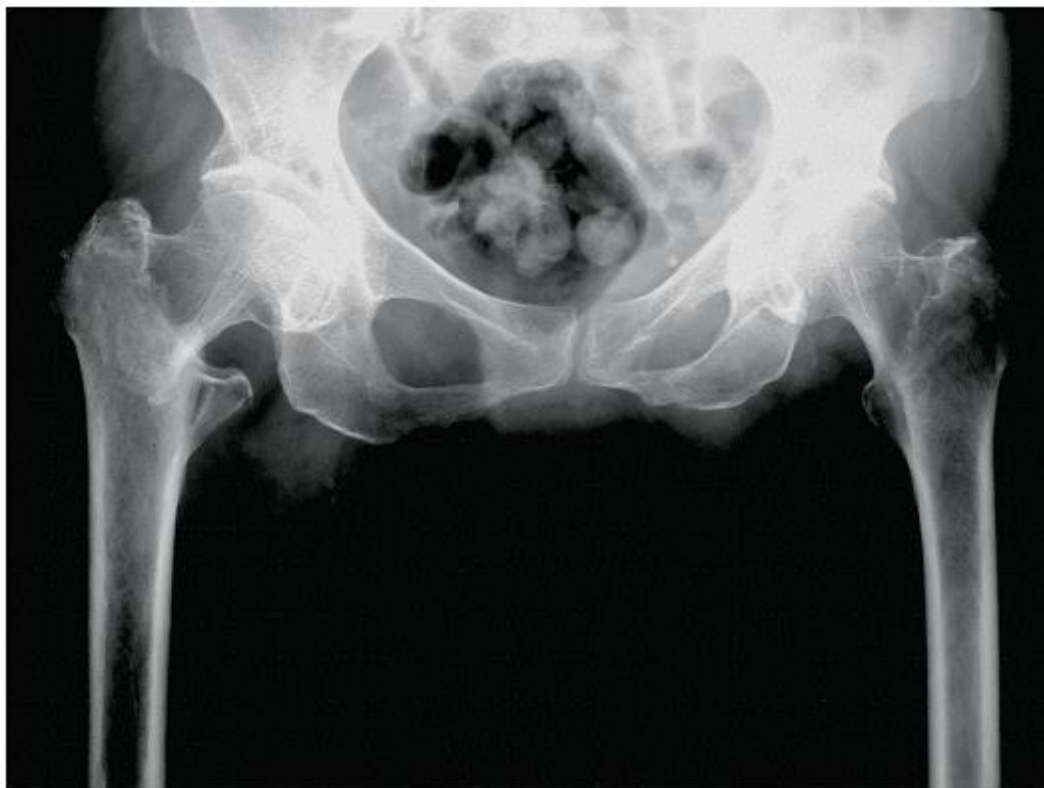
1. 凹足
2. 踵足
3. 内反尖足
4. 変形性関節症
5. 無腐性骨壊死

53-A43 手関節背屈位で手をついて転倒した患者の엑스線単純写真を示す。
この病態として正しいのはどれか。【2】



1. chauffeur's骨折
2. Colles骨折
3. Galeazzi骨折
4. Monteggia骨折
5. Smith骨折

54-A13 82歳の女性。転倒して右股関節痛を訴えた。エックス線写真を示す。
疑うべき疾患はどれか。【3】



右

左

1. 股関節脱臼
2. 坐骨骨折
3. 大腿骨近位部骨折
4. 恥骨結合離開
5. 恥骨骨折

54-A31 尺骨骨幹部骨折と橈骨小頭の脱臼を生じるのはどれか。【4】

1. Barton骨折
2. Colles骨折
3. Galeazzi骨折
4. Monteggia骨折
5. Smith骨折

54-A32 疲労骨折が最も多いのはどれか。【5】

1. 脛骨
2. 骨盤
3. 中足骨
4. 腓骨
5. 腰椎

54-A44 小児でVolkmann拘縮を起こしやすいのはどれか。【1】

1. 上腕骨顆上骨折
2. 上腕骨外顆骨折
3. 上腕骨近位部骨折
4. 上腕骨骨幹部骨折
5. 上腕骨内側上顆骨折

54-A45 偽関節を生じやすいのはどれか。2つ選べ。【1, 4】

1. 手の舟状骨骨折
2. 鎖骨骨折
3. 肋骨骨折
4. 大腿骨頸部骨折
5. 踵骨骨折

54-P32 Kienböck病で障害されるのはどれか。【1】

1. 月状骨
2. 三角骨
3. 舟状骨
4. 小菱形骨
5. 大菱形骨

54-P42 Perthes病で正しいのはどれか。2つ選べ。【2, 4】

1. 女子に多い。
2. 大腿骨頭の阻血性壊死である。
3. 発症年齢が高いほど予後が良い。
4. 免荷を目的とした装具療法が行われる。
5. 片側性に比べ両側性に発症することが多い。

55-A13 60歳の女性。転倒して右肩関節痛を訴えた。エックス線写真を別に示す。
まず患部に行うべき治療はどれか。【3】



1. ギプス固定
2. 極超短波治療
3. 三角巾固定
4. 髓内釘固定
5. 超音波治療

55-A44 外反肘をきたしやすいのはどれか。【2】

1. 尺骨肘頭骨折
2. 上腕骨外顆骨折
3. 上腕骨顆上骨折
4. 上腕骨内側上顆骨折
5. 橈骨小頭骨折

56-A7 78歳の女性。自宅玄関で転倒してから起立歩行不能となり救急搬送された。来院時の単純エックス線画像を別に示す。

最も考えられるのはどれか。【5】



1. 股関節脱臼
2. 大腿骨頸部骨折
3. 大腿骨骨頭骨折
4. 大腿骨転子下骨折
5. 大腿骨転子部骨折

56-A43 高齢者の転倒で生じやすいのはどれか。【5】

1. 距骨骨折
2. 脛骨骨折
3. 肩甲骨骨折
4. 踵骨骨折
5. 橈骨骨折

56-P7 20歳の女性。転倒して左下腿骨骨折後、変形治癒となりその後手術が行われた。

手術後翌日の単純エックス線を別に示す。

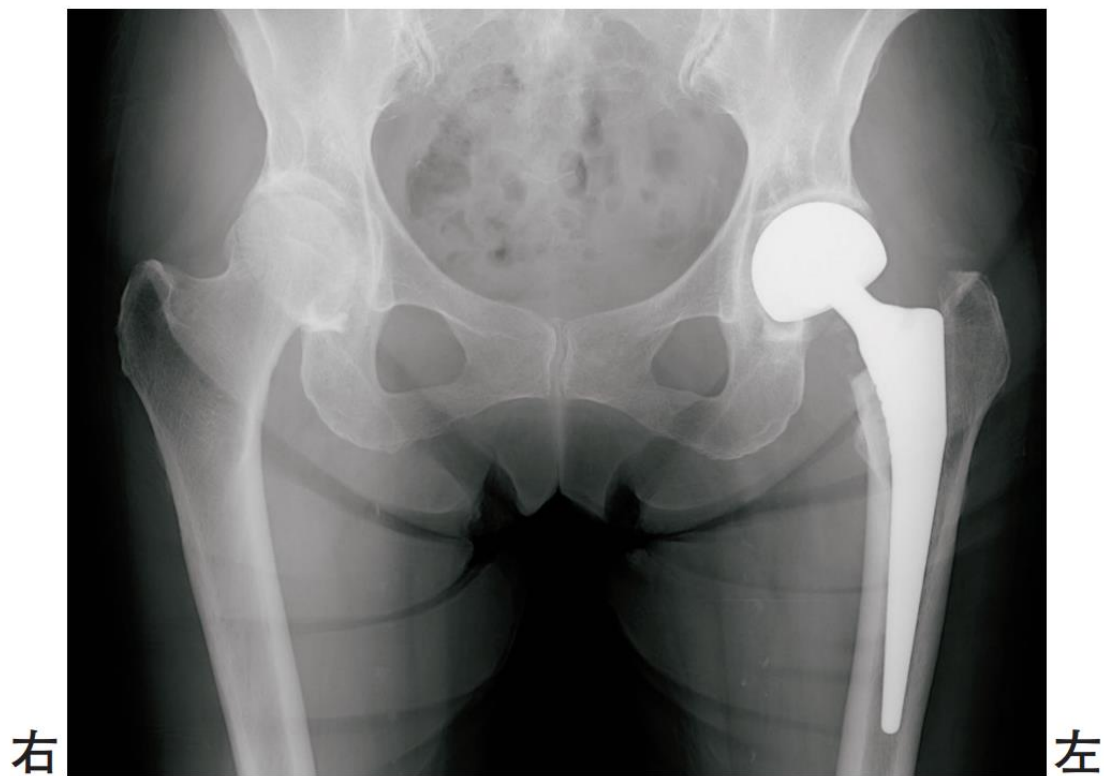
この患者に対する運動療法で正しいのはどれか。【2】



1. CPM を手術後 1 週から行う。
2. 下肢伸展挙上運動を手術後 1 日から行う。
3. 足関節の自動運動を手術後 2 週から行う。
4. 大腿四頭筋セッティングを手術後 1 週から行う。
5. 長椅子座位での大腿四頭筋訓練（レッグエクステンション）を手術後 1 日から行う。

56-P14 87歳の女性。転倒して左股関節痛を訴え、入院となった。受傷後2日目に後方侵入法で手術を受けた。術後のエックス線写真を別に示す。

正しいのはどれか。【2】

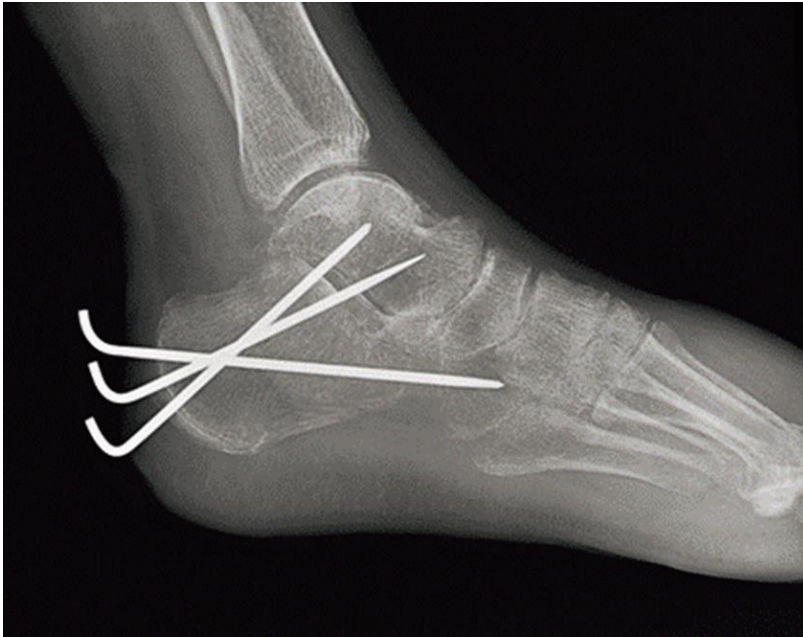


1. 臥床時には股関節を内転位に保つ。
2. 靴下の着脱は股関節外旋位で行う。
3. 術後1週から大腿四頭筋セッティングを開始する。
4. 術後2週から中殿筋の筋力トレーニングを開始する。
5. 術後3か月は免荷とする。

57-A8 52歳の女性。踏み台から転落して左踵骨骨折を受傷し、手術が行われた。術後翌日の単純エックス線写真を別に示す。

この患者に対する運動療法で正しいのはどれか。【2】

1. 術後翌日から距/関節の可動域練習を行う。
2. 術後翌日から膝関節の可動域練習を行う。
3. 術後翌日から部分荷重を始める。
4. 術後1週から外固定内での距踵関節の等尺性運動を行う。
5. 術後2週からMP関節の可動域練習を行う。



57-A13 76歳の女性。脛骨高原骨折。転倒して受傷し、人工骨を用いた手術を施行された。術後のエックス線写真を別に示す。

術後の理学療法で正しいのはどれか。【2】

1. 術後翌日から極超短波治療を行う。
2. 術後翌日から足関節自動運動を行う。
3. 術後翌日から膝関節伸展の等張性筋力増強練習を行う。
4. 術後2週からCPMを行う。
5. 術後2週から全荷重歩行を行う。



左

57-A32 上腕骨骨幹部骨折で最も合併しやすい神経障害はどれか。【5】

1. 腋窩神経
2. 筋皮神経
3. 尺骨神経
4. 正中神経
5. 橈骨神経

57-A39 環椎骨折（Jefferson 骨折）に対する運動療法で正しいのはどれか。【1】

1. 頸椎の可動性が得られてから頸椎周囲筋の等張性筋力増強練習を行う。
2. 頸椎の関節可動域運動は他動運動から開始する。
3. 骨癒合が得られてから歩行練習を開始する。
4. 骨癒合が得られるまで体幹筋力運動は行わない。
5. 受傷直後から装具は使用せず立位練習を行う。

57-P86 高齢者の大腿骨近位部骨折について正しいのはどれか。【4】

1. 男性に多い。
2. 骨転位は稀である。
3. 骨頭壊死は生じない。
4. 認知症は危険因子である。
5. 発生原因は交通事故が最も多い。

5) 筋・軟部組織性障害（21章～23章）

52-A11 35歳の女性。橈骨遠位端骨折後に右上肢にCRPS（複合性局所疼痛症候群）を生じた。

この患者にみられる所見に合致しないのはどれか。【2】

1. 浮腫
2. 痛覚鈍麻
3. 発汗異常
4. アロディニア
5. 皮膚温の変化

52-A53 回旋筋腱板を構成する筋はどれか。2つ選べ。【1, 4】

1. 棘上筋
2. 肩甲挙筋
3. 広背筋
4. 小円筋
5. 前鋸筋

52-P72 膝関節半月板について正しいのはどれか。【2】

1. 外縁は内縁より薄い。
2. 外側半月板は外側側副靭帯に付着しない。
3. 大腿骨と膝蓋骨の適合性を高める。
4. 内側半月板は外側半月板より小さい。
5. 膝関節伸展時には後方に移動する。

53-P13 25歳の男性。野球の試合で走塁中に大腿後面に違和感と痛みが生じた。直後に整形外科を受診したところ、大腿部エックス線写真では骨折を認めなかった。

この時点での物理療法で適切なのはどれか。【3】

1. 交代浴
2. 極超短波
3. アイシング
4. ホットパック
5. パラフィン浴

55-P86 肩腱板断裂で陽性となるのはどれか。【2】

1. Adson テスト
2. drop arm テスト
3. Finkelstein テスト
4. Phalen テスト
5. Thomsen テスト

57-A9 18歳の女子。動作時の足底部の痛みを訴えた。足底腱膜炎の診断で超音波治療を行う。

正しいのはどれか。【3, 4】

1. 周波数を 10 MHz とする。
2. 照射強度を 10W/cm² とする。
3. 照射時間率を 40%照射とする。
4. 疼痛を訴える場合は照射強度を下げる。
5. プローブを 5cm 以上、皮膚から離して行う。

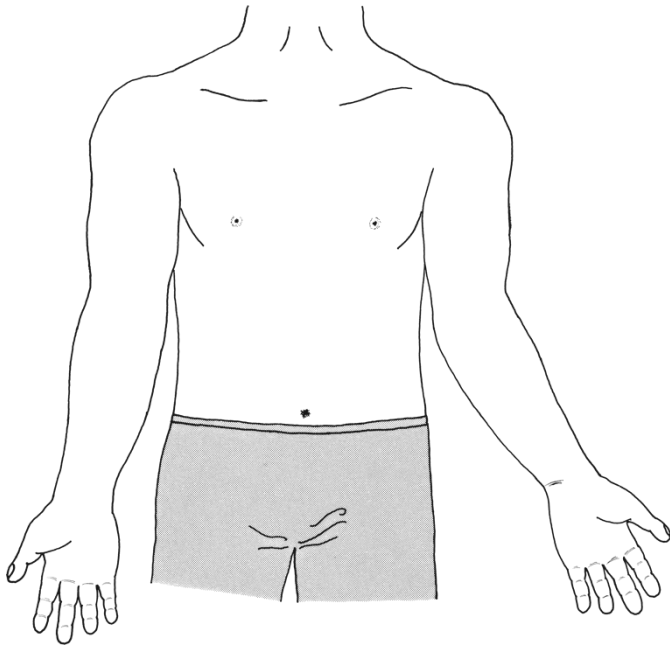
57-A87 アキレス腱断裂について正しいのはどれか。【3】

1. つま先立ちは可能である。
2. 受傷好発年齢は 10 歳代である。
3. 高齢者では日常活動での受傷が多い。
4. 術直後から患側の足関節可動域訓練を行う。
5. ステロイド注射はアキレス腱断裂を予防する。

6) 末梢神経障害（24章）

48-P14 15歳の男子。6歳時に転倒して左上腕骨外顆骨折の診断で骨接合術を受けた。最近左手のしびれを訴えるようになり受診した。両肘の伸展を行わせたところ、両側とも完全伸展が可能であったが左肘に図の様な変形を認めた。

この患者で最も考えられるのはどれか。【4】



1. 腋窩神経障害
2. 筋皮神経障害
3. 正中神経障害
4. 尺骨神経障害
5. 橈骨神経障害

50-P34 肘部管症候群を疑う所見はどれか。2つ選べ。【1, 2】

1. 小指のしびれ
2. Froment 徴候
3. Tear drop 徴候
4. 母指球筋の萎縮
5. 正中神経伝導速度の低下

51-P33 肘部管症候群の所見で正しいのはどれか。2つ選べ。【1, 4】

1. 小指球の筋萎縮
2. 示指のしびれ感
3. Tinel 徴候陰性
4. Froment 徴候陽性
5. Phalen テスト陽性

52-P35 末梢神経損傷で予後が最も良いのはどれか。【3】

1. ニューロトメーシス 〈neurotmesis〉
2. アクソノトメーシス 〈axonotmesis〉
3. ニューラプラキシア 〈neurapraxia〉
4. 神経根引き抜き損傷
5. Waller変性

55-A14 65歳の男性。変形性頸椎症。2年前から肩こりがあり、2か月前から頸部伸展時に右手の母指にしびれが出現し、右上肢のだるさと脱力感を自覚するようになった。下肢の症状やバランス不良はみられない。

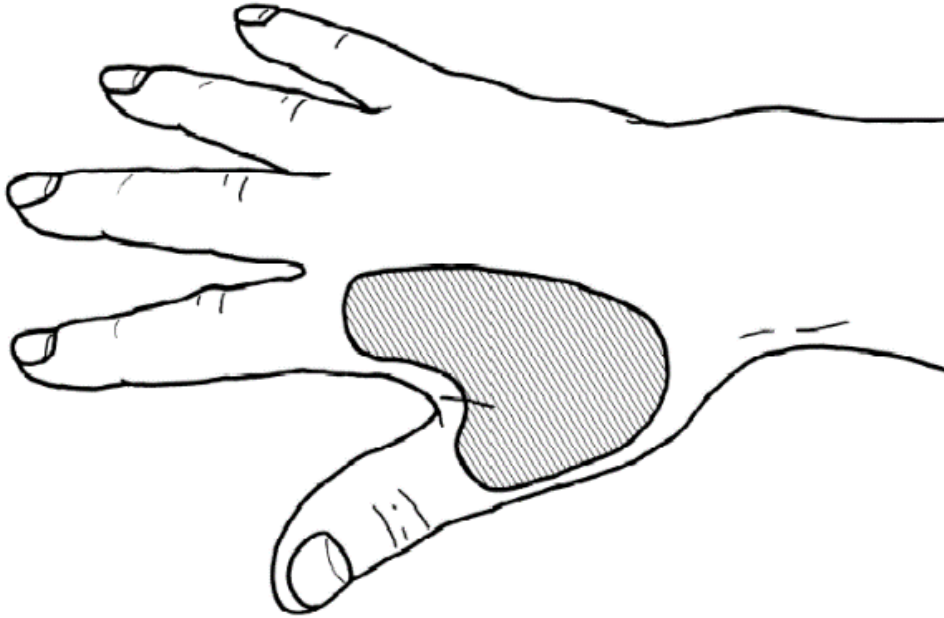
右上肢において筋力低下が最も生じやすいのはどれか。【5】

1. 三角筋
2. 上腕三頭筋
3. 上腕二頭筋
4. 尺側手根屈筋
5. 長橈側手根伸筋

55-A32 Froment 徴候が陽性のとき、麻痺を疑うべき神経はどれか。【2】

1. 肩甲背神経
2. 尺骨神経
3. 正中神経
4. 長胸神経
5. 橈骨神経

53-P5 車椅子乗車中に体幹を右に傾けたまま寝てしまい、アームレストに右上腕外側を長時間圧迫していた。目が覚めると、図のように右手の斜線部分に感覚鈍麻を認めた。絞扼性損傷を受けた神経はどれか。【5】



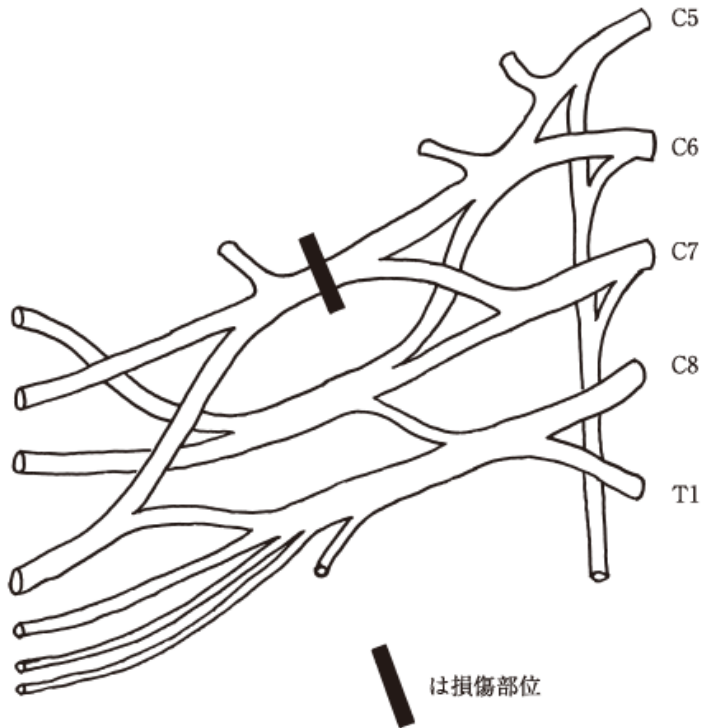
1. 腋窩神経
2. 筋皮神経
3. 尺骨神経
4. 正中神経
5. 橈骨神経

53-P46 末梢神経障害による猿手で使用する装具はどれか。【2】

1. コックアップ・スプリント
2. 短対立装具
3. 虫様筋カフ
4. 手関節駆動式把持装具
5. BFO

54-A16 42歳の男性。スキーの滑走中に転倒し、腕神経叢の図に示す部位を損傷した。前腕外側（橈側）と手の掌側の母指から環指に感覚鈍麻がある。

筋力低下をきたす筋はどれか。2つ選べ。【1, 5】



1. 円回内筋
2. 三角筋
3. 小指外転筋
4. 上腕三頭筋
5. 上腕二頭筋

56-A82 Tinel 徴候が陽性となるのはどれか。【2】

1. 視床症候群
2. 手根管症候群
3. Cushing 症候群
4. 内側縦束症候群
5. Shy-Drager 症候群

57-A32 上腕骨骨幹部骨折で最も合併しやすい神経障害はどれか。【5】

1. 腋窩神経
2. 筋皮神経
3. 尺骨神経
4. 正中神経
5. 橈骨神経

7) 脊椎性障害（25章～27章）

48-A85 腰部 MRI を別に示す。

この画像で認められるのはどれか。【5】

1. 骨粗鬆症
2. 腰椎圧迫骨折
3. 腰椎すべり症
4. 後縦靭帯骨化症
5. 椎間板ヘルニア



48-P30 特発性側弯症の運動療法で正しいのはどれか。【2】

1. 側弯体操の一つに Böhler 体操がある。
2. 腰椎の前弯矯正のために腹筋運動を行う。
3. 体幹の回旋運動は脊柱の回旋変形を助長する。
4. 非対称的運動は側弯凸側の筋の伸張を目的に行われる。
5. 装具装着期間中は装具を外して体操をしてはならない。

48-P88 腰部脊柱管狭窄症でみられるのはどれか。【4】

1. Trendelenburg 徴候
2. 下肢の腱反射亢進
3. 腰椎前弯増強
4. 間欠性跛行
5. 槌趾変形

49-A35 腰椎椎間板ヘルニアについて正しいのはどれか。【2】

1. L 神経根障害では長母趾屈筋の筋力低下を生じる。
2. L5 神経根障害では下腿外側から足背の知覚異常を伴う。
3. L5 神経根障害では大腿神経伸張テストが陽性となる。
4. S1 神経根障害では前脛骨筋の筋力低下を生じる。
5. S1 神経根障害では膝蓋腱反射が低下する。

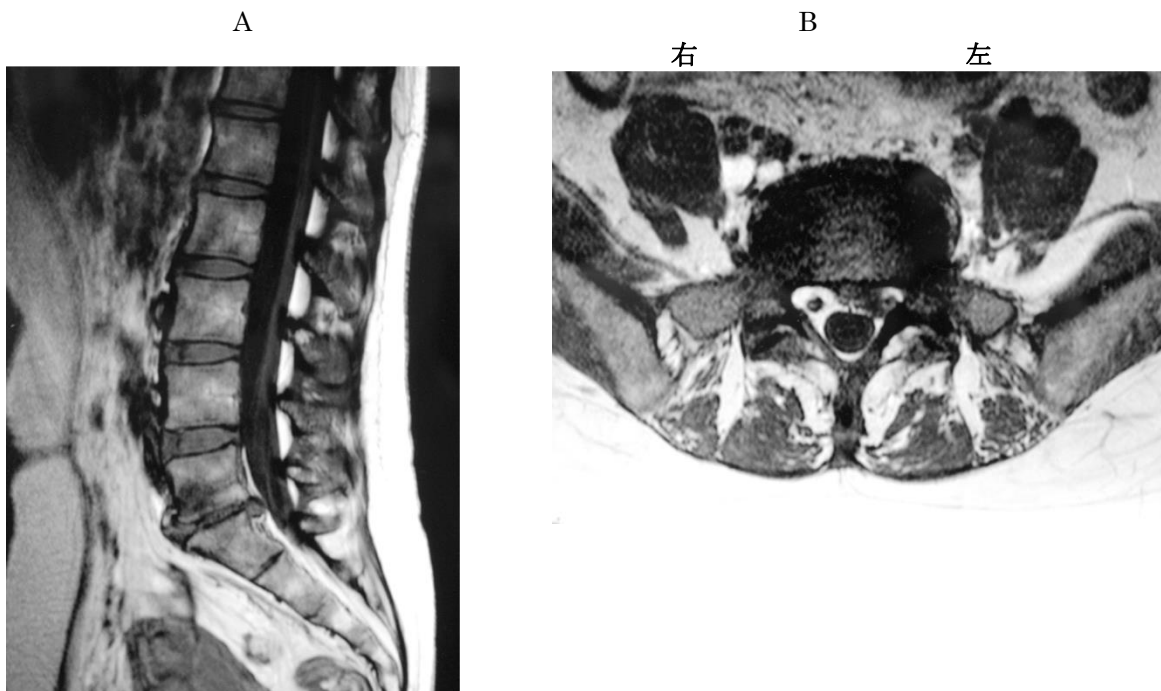
50-P91 頸椎椎間板ヘルニアについて正しいのはどれか。【3】

1. 女性に多く発症する。
2. 60～70 代に好発する。
3. 下肢症状より上肢症状で始まることが多い。
4. C6、7 間の外側型ヘルニアでは腕橈骨筋反射が亢進する。
5. 座位で両肩関節を過外転すると橈骨動脈の拍動が減弱する。

51-A9 44歳の女性。1か月前から腰痛および左下肢痛を訴える。腰椎MRIの矢状断像（A）と水平断像（B）とを別に示す。なお、水平断像は矢状断像で最も所見がある椎体間の高位のものである。

この患者にみられる所見はどれか。【2】

1. 左下内側の感覚障害
2. 左足部の感覚障害
3. 左大四頭筋の筋力低下
4. 右下外側の感覚障害
5. 長母指伸筋の筋力低下

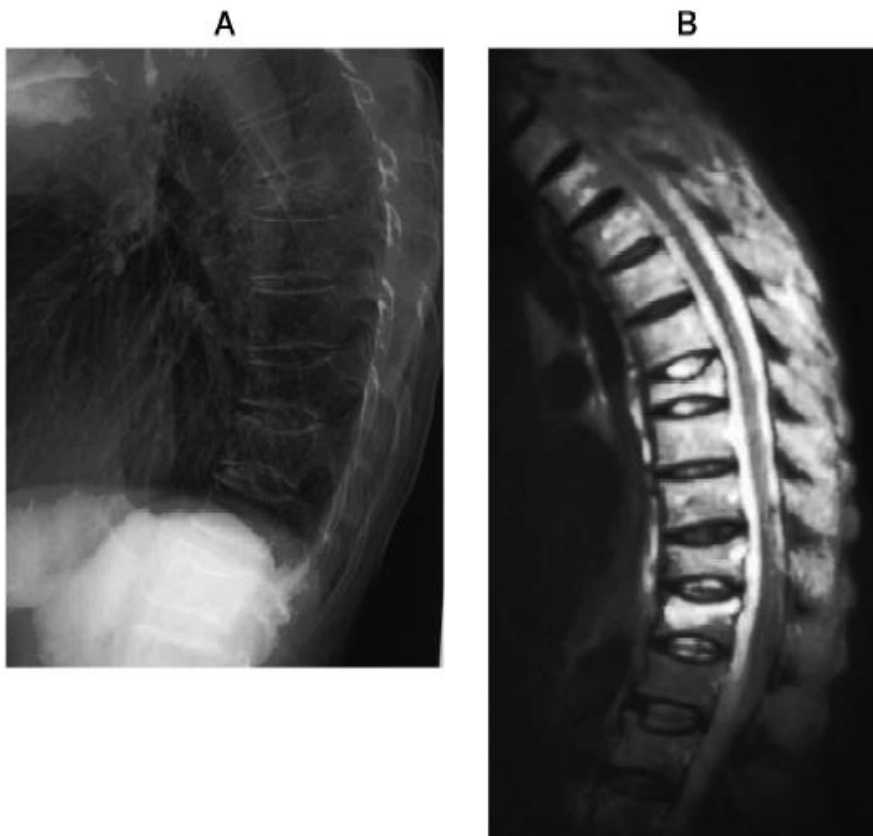


51-P32 頸椎の椎間孔圧迫試験どれか。【4】

1. Adson テスト
2. Allen テスト
3. Morley テスト
4. Spurling テスト
5. Wright テスト

52-A9 78歳の女性。布団を持ち上げようとした際、背部から腹部への強い帯状痛を生じ、寝返りも困難となったため入院となった。入院時のエックス線写真（A）とMRI（B）とを示す。この患者の病態はどれか。2つ選べ。

【1, 5】



1. 骨粗鬆症
2. 脊椎分離症
3. 脊柱管狭窄症
4. 椎間板ヘルニア
5. 脊椎椎体圧迫骨折

52-A37 工場生産労働者の腰痛対策として、産業理学療法の観点から優先度が低いのはどれか。【3】

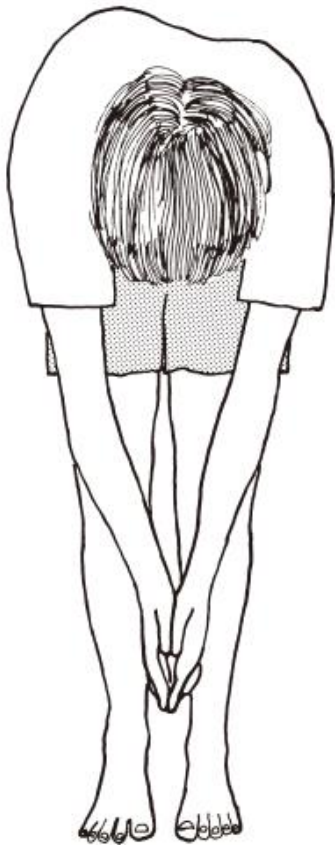
1. 作業姿勢の評価
2. 作業方法の変更
3. 職場の配置転換
4. ストレスの軽減
5. 労働生産性の維持

52-A87 第4腰椎変性すべり症の症候として誤っているのはどれか。【3】

1. 頻尿
2. 下肢痛
3. 痙性歩行
4. 間欠性跛行
5. 会陰部の熱感

52-P8 14歳の女子。第5胸椎を頂椎とする側弯症。Cobb角は18度である。体幹前屈時の様子を図に示す。

正しいのはどれか。【1】



1. 右凸の側弯である。
2. 手術療法の適応である。
3. 側弯体操で矯正可能である。
4. Boston型装具の適応である。
5. 第5胸椎の棘突起は凸側へ回旋している。

52-P32 腰椎椎間板ヘルニアで陽性となるテストはどれか。【5】

1. Apleyテスト
2. Patrickテスト
3. Thomasテスト
4. McMurrayテスト
5. 大腿神経伸張テスト

52-P38 慢性非特異的腰痛の理学療法介入方法について、理学療法診療ガイドラインで強く推奨されているのはどれか。【5】

1. 超音波
2. TENS
3. 腰椎牽引
4. 寒冷療法
5. 認知行動療法

52-P41 腰椎分離症で分離するのはどれか。【4】

1. 横突起
2. 棘突起
3. 椎間板
4. 椎弓
5. 椎体

53-P12 50歳の男性。1か月前から腰痛と右殿部痛が生じ、徐々に右下肢の疼痛が増悪してきた。腰部MRIを示す。

この病態で陽性になるのはどれか。【2】



1. Apley test
2. Lasègue test
3. Lachman test
4. Thompson test
5. McMurray test

53-P28 慢性腰痛に対する認知行動療法でないのはどれか。【1】

1. 痛みの有無を頻回に尋ねる。
2. 腰痛の不安を解消する映像を見せる。
3. 腰を反らせても痛まない成功体験を繰り返させる。
4. 痛みがあってもできる活動があることを認識させる。
5. 適切な身体活動は痛みを増悪させないことを説明する。

54-A20 図に示す姿勢のうち、労働災害予防を目的とした動作指導で適切な作業姿勢はどれか。

【5】



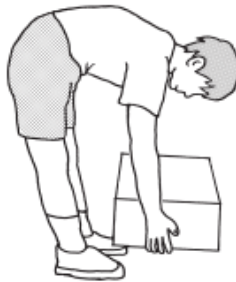
1



2



3



4



5

54-A73 腰椎への負担が大きい順に並んでいるのはどれか。【3, 4（複数正答）】

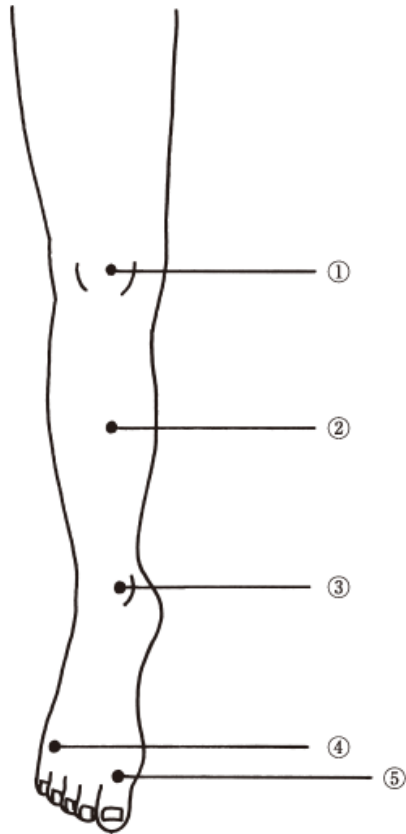


1. $A > B > C$
2. $A > C > B$
3. $B > A > C$
4. $B > C > A$
5. $C > B > A$

54-P14 40歳の男性。長時間の立位により右下肢の疼痛が生じるようになったため受診し腰椎椎間板ヘルニアと診断された。右の片脚立位で踵の挙上ができなかった。

重度の感覚鈍麻が疑われる部位はどれか。

【4】



1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

55-A43 慢性腰痛に対する認知行動療法で誤っているのはどれか。

【1】

1. 痛みの有無を頻回に確認する。
2. 腰痛の不安を解消する映像を見せる。
3. 腰を反らしても痛まない体験を繰り返させる。
4. 痛みがあっても行える活動があることを認識させる。
5. 適切な身体活動は痛みを増悪させないことを説明する。

55-P43 腰椎変性すべり症で歩行中に殿部から下肢にかけて痛みが出現したときの対応で正しいのはどれか。【1】

1. しゃがみこむ。
2. 速度を速めて歩き続ける。
3. 速度を遅くして歩き続ける。
4. 立ち止まって体幹を伸展する。
5. 立ち止まって体幹を左右に回旋する。

次の文により 56-A15、56-A16 の問いに答えよ。

45歳の女性。3日前、自宅で荷物を持ち上げた際に、腰部と左下腿の後面から足背外側部にかけての強い痛みがあった。安静にしていたが、疼痛が軽快しないため受診し、腰椎椎間板ヘルニアと診断された。

56-A15 最も疑われる病変部位はどれか。【5】

1. L1/2
2. L2/3
3. L3/4
4. L4/5
5. L5/S1

56-A16 発症から2か月が経過し、足背外側部の疼痛と安静時の腰痛は改善したが、労作時に軽度の腰痛が続いているため再度受診した。

理学療法として適切でないのはどれか。【3】

1. TENS
2. ホットパック
3. Williams 型装具の装着
4. 体幹筋群の筋力トレーニング
5. ハムストリングスのストレッチング

57-P41 腰椎椎間板ヘルニアの保存療法後の理学療法で誤っているのはどれか。【4】

1. 四つ這い位で一側下肢を挙上する。
2. 腸腰筋の短縮がある場合は伸張する。
3. 端座位で骨盤の前後傾運動をゆっくり行う。
4. 就寝時は側臥位で腰椎伸展位をとるよう指導する。
5. パピーポジションで腰椎伸展位をとるよう指導する。

57-P87 腰部脊柱管狭窄症で正しいのはどれか。【3】

1. 先天発症が多い。
2. 内反尖足を生じる。
3. 間欠性跛行を生じる。
4. 腰椎前屈で症状が増強する。
5. 下肢の深部腱反射は亢進する。

8) 複合障害（28章～30章）

①関節リウマチ

48-A15 45歳の女性。40歳で関節リウマチを発症し、寛解と増悪を繰り返している。両手関節の腫脹と疼痛が顕著である。歩行は可能であるが、左膝関節の疼痛と変形が強いため人工関節置換術を検討している。

術前に使用する歩行補助具として適切なのはどれか。2つ選べ。【3, 5】

1. T字杖
2. ロフトランド杖
3. プラットホーム杖
4. 松葉杖
5. 四輪式歩行器

49-A34 関節リウマチについて正しいのはどれか。【5】

1. 内反尖足が合併しやすい。
2. DIP関節に病変を生じやすい。
3. 肘関節にはムチランス変形が生じやすい。
4. 環軸椎亜脱臼を認めるときには頸部を屈曲させる。
5. 炎症が強い時期の運動療法は自動運動を中心に行う。

49-P13 58歳の女性。12年前発症の関節リウマチ。突然指が伸展できなくなり受診した。受診時の手の写真を別に示す。

障害されたのはどれか。【3】



1. 橈骨神経
2. 長橈側手根伸筋
3. (総) 指伸筋
4. 固有示指伸筋
5. 尺側手根伸筋

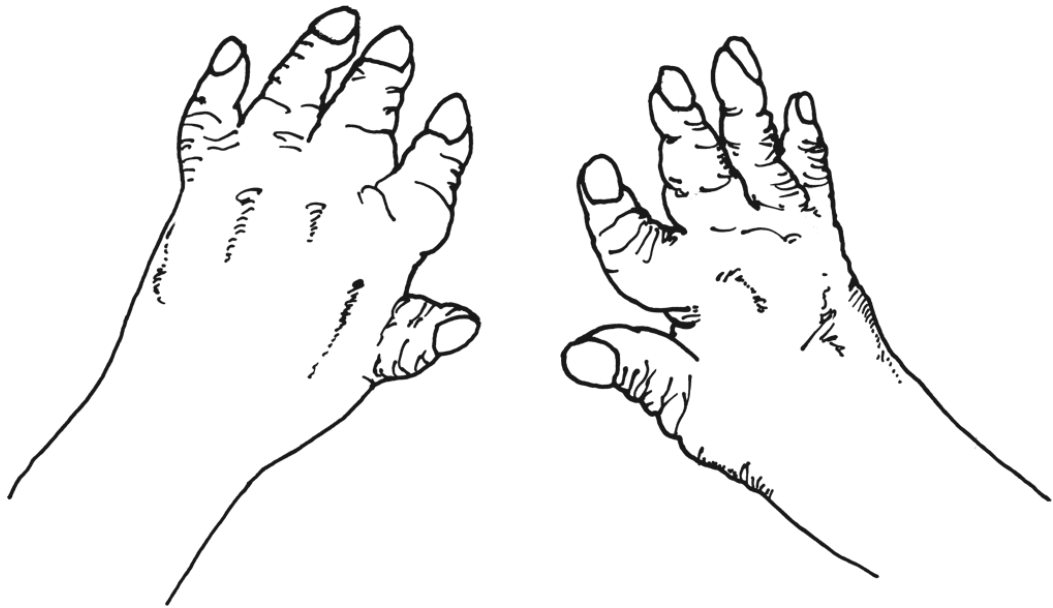
51-A34 関節リウマチに合併しやすいのはどれか。【5】

1. 内反足
2. 脊椎分離症
3. Heberden 結節
4. Dupuytren 拘縮
5. 指伸筋腱皮下断裂

51-P10 52歳の女性。関節リウマチ。発症して17年が経過している。手指関節に痛みを訴えており、図のような変形がみられる。

手指に対する最も適切な物理療法はどれか。【4】

1. 超音波
2. 遠赤外線
3. 極超短波
4. パラフィン浴
5. ホットパック



52-A8 44歳の女性。関節リウマチ。エックス線写真を示す。身の回りのことはできるが、仕事は行えない。この患者のSteinbrockerの分類はどれか。【4】



1. ステージⅡ、クラスⅡ
2. ステージⅢ、クラスⅢ
3. ステージⅢ、クラスⅣ
4. ステージⅣ、クラスⅢ
5. ステージⅣ、クラスⅣ

52-A41 関節リウマチの症状と理学療法の組合せで正しいのはどれか。【5】

1. 肩関節痛—持続伸張運動
2. 手指の変形—超音波療法
3. 足の外反母指—金属支柱付短下肢装具
4. 膝関節外反変形—外側ウェッジ
5. 環軸関節亜脱臼—頸椎前屈姿勢の予防

53-A32 関節リウマチの脊椎病変で最も多いのはどれか。【2】

1. 黄色靭帯骨化
2. 環軸椎亜脱臼
3. 後縦靭帯骨化
4. 脊柱側弯
5. 腰椎椎間板ヘルニア

53-A87 関節リウマチについて正しいのはどれか。【2】

1. 股関節などの大関節に初発する。
2. 間質性肺炎を合併することが多い。
3. 罹患関節の症状は非対称性に現れる。
4. 半数以上にリウマトイド結節が認められる。
5. 血清アルカリフォスファターゼが高値となる。

53-P42 関節リウマチの開張足を矯正する装具で最も適切なのはどれか。【5】

1. 外側ウェッジ
2. 外側Tストラップ
3. 踵補高
4. 逆Thomasビール
5. メタタルサルアーチサポート

54-A30 関節リウマチにおいて、余暇、仕事、身の回りのことの3つの要素から機能状態の程度を示す指標はどれか。【5】

1. CMI
2. DAS28 〈disease activity score 28〉
3. Larsen分類
4. Sharp score
5. Steinbrocker の class 分類

54-P31 関節リウマチにみられる変形と部位の組合せで適切なのはどれか。【4】

1. スワンネック変形—環軸椎関節
2. ムチランス変形—脊柱
3. ボタン穴変形—手の母指
4. 内反小指変形—足部
5. Z変形—足の母指

56-A41 関節リウマチに対する運動療法で正しいのはどれか。【4】

1. 活動期では関節可動域運動は行わない。
2. 環軸椎亜脱臼では頸椎可動域運動を行う。
3. 関節強直では関節可動域運動を行う。
4. 等尺性運動で筋力を維持する。
5. ムチランス変形では他動運動を行う。

57-A1 47歳の女性。抗リン脂質抗体症候群の既往がある。右変形性膝関節症に対して高位脛骨骨切り術を3日前に受けた。右大腿部から足部まで発赤を伴う腫脹を認め、Homans 徴候陽性である。術後に実施した主な血液検査の結果を表に示す。

術後の合併症として考えられるのはどれか。【5】

項目	結果	基準値
白血球	7.5×10^3	$3.3-8.6 \times 10^3/\mu\text{L}$
血色素量	12.5	11.6-14.8 g/dL
D ダイマー	38	0.0-1.0 $\mu\text{g}/\text{mL}$
クレアチニン	0.74	0.46-0.79 mg/dL
CRP	2.25	0.00-0.14 mg/dL
BNP	17.5	18.4 pg/mL 以下

1. 蜂窩織炎
2. リンパ浮腫
3. 化膿性関節炎
4. うっ血性心不全
5. 深部静脈血栓症

57-A41 スワンネック変形で過伸展となるのはどれか。【3】

1. 遠位指節間関節
2. 遠位橈尺関節
3. 近位指節間関節
4. 手根中手関節
5. 中手指節間関節

57-P20 60歳の女性。関節リウマチ。SteinbrockerのステージⅢ、クラス3で寛解状態であり安定している。

理学療法士が行う生活指導について誤っているのはどれか。【2】

1. 歩容に応じた足底板を調整する。
2. 頸椎の等張性抵抗運動を励行する。
3. 変形防止用のスプリントを用いる。
4. 再燃の急性炎症期には運動を避ける。
5. 大関節を使う関節保護方法を指導する。

②スポーツ外傷

49-A95 外傷後の RICE に含まれないのはどれか。【1】

1. 止血
2. 安静
3. 氷冷
4. 圧迫
5. 挙上

52-A14 39歳の男性。野球の試合中にジャンプしてボールをキャッチした着地時に、踵に疼痛と違和感を訴えた。その直後から歩行困難となったために、応急処置の後に緊急搬送された。搬送先の病院で撮影された足部MRIを示す。矢印は損傷部位を示す。

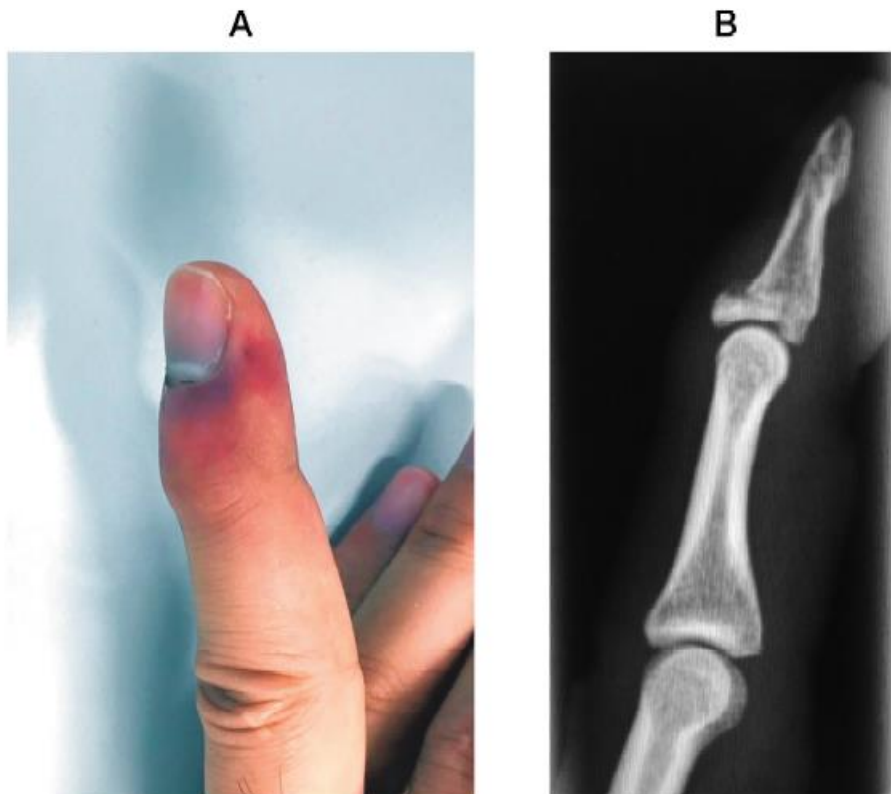
受傷直後の処置として適切なのはどれか。

【3】



1. 足底板による固定
2. 足関節周辺の保温
3. 足関節底屈位での固定
4. 強擦法による下腿部のマッサージ
5. 端座位による下腿下垂位での安静

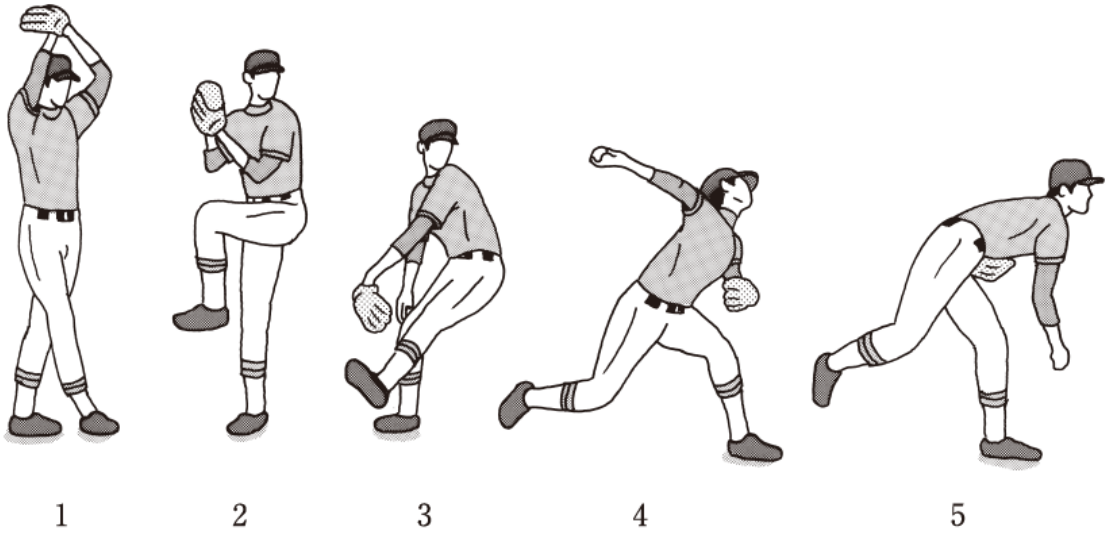
53-P18 36歳の男性。手にバスケットボールが当たって受傷した。来院時の手指の写真（A）とエックス線単純写真（B）を示す。
この病態として正しいのはどれか。【1】



1. 槌指
2. ばね指
3. ボクサー骨折
4. ムチランス変形
5. Bennett骨折

57-A14 13歳の男子。7歳から野球を始め、中学生から投手となった。投球動作中に右肘に痛みを感じるようになり、病院を受診した。理学療法評価時、肘関節の外反ストレステストを実施したところ、肘関節の内側に疼痛が誘発された。

痛みが出現する動作はどれか。【4】



③ 熱傷

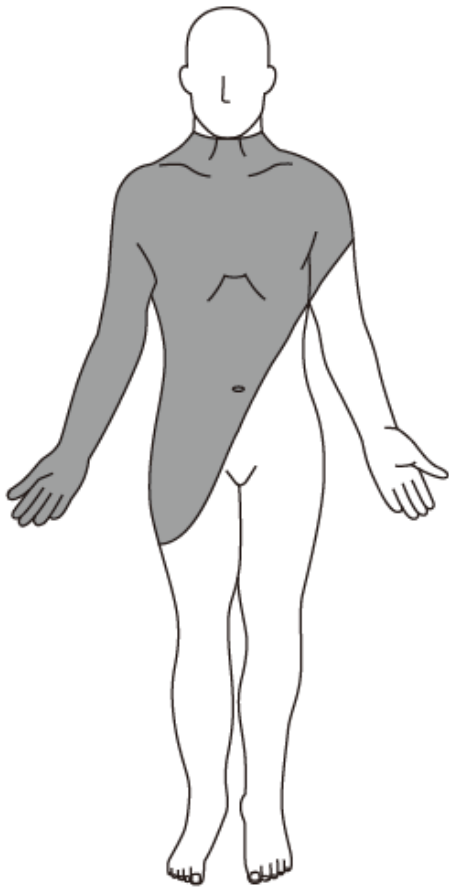
48-A31 熱傷の部位と起こりやすい拘縮を予防する肢位の組合せで**適切でない**のはどれか。

【3】

1. 前頸部—頸椎伸展
2. 前胸部—肩関節外転
3. 肘窩部—前腕回内
4. 膝窩部—膝関節伸展
5. 下腿後面—足関節背屈

50-P16 44歳の患者。Ⅱ度の熱傷がある部位を図に示す。

受傷後3日目に保持すべき肢位で正しいのはどれか。【2】



1. 頸部中間位
2. 肩関節外転位
3. 右前腕回内位
4. 体幹軽度屈曲位
5. 股関節軽度屈曲位

51-A19 24歳の女性。2日前に室内での火災に巻き込まれ救急搬送された。35%の範囲の熱傷と診断され入院中。意識は清明。顔面から前頸部も受傷し煤のような色の痰がでる。肩甲帯から上腕にかけては植皮が必要な状態。骨盤と下肢とに傷害はみられない。

この時期の理学療法として適切なのはどれか。【5】

1. 患部局所の浮腫に対する弾性包帯による持続圧迫
2. 下肢に対する80%MVCでの筋力増強
3. 背臥位での持続的な頸部伸展位の保持
4. 尖足予防のための夜間装具の装着
5. Squeezingによる排痰

55-A20 85歳の女性。自宅仏壇のろうそくの火が右袖に引火し、右前腕から前胸部および顔面にⅢ度5%とⅡ度15%の熱傷および気道熱傷を受傷した。受傷翌日に前胸部から右前腕前面にかけて植皮術を実施した。

術後早期から開始する理学療法として正しいのはどれか。【3】

1. squeezingによる排痰を実施する。
2. 前腕は最大回内位に保持する。
3. 肩関節は外転位に保持する。
4. 筋力増強運動は禁止する。
5. 起立歩行は禁止する。

57-P34 熱傷について正しいのはどれか。【3】

1. I度熱傷では水疱がみられる。
2. III度熱傷では創底から上皮化が起こる。
3. 深達性II度熱傷では痛覚鈍麻がみられる。
4. 浅達性II度熱傷では水疱底は蒼白である。
5. 熱傷面積はI、II、III度すべての面積を合わせて計算する。